

令和8年4月14日

鳥取県知事定例記者会見

中東情勢に伴う県内の影響への対応等

- 本県として、**課題に応じた対策を機動的に実施するとともに、県庁での省エネ推進等を開始する。**

省エネ対策

県庁で先導的に省エネ対策を推進！

【「県庁ハートホット・クールビズ2026」前倒しでスタート！（4/15～10/31）】

- ◆ ノーネクタイ・ノージャケットでの軽装勤務
- ◆ 在宅勤務の促進、一斉退庁・一斉消灯の徹底
- ◆ 省エネ活動の実践
 - ・公用車のエコドライブ（ゆっくり発進、急加速・急減速をしない運転 等）
 - ・通勤・出張時の公共交通機関の利用、庁内の節電対策の実践（照明の間引き点灯、ブラインド活用による冷房効率の向上、こまめな電源オフ）

県民、企業・団体の皆さんもエコドライブなどのエコ生活をしてみませんか



価格・流通対策

【商工事業】

- ・地域経済変動対策資金「令和8年度燃油高騰・円安枠」（融資枠30億円、年利1.63％）3年間最大無利子化（1市3町の協調決定。他市町村でも検討中）※4/14現在
- ・「県内事業者の経営力向上に向けた価格適正化と賃上げ相談窓口」の専門家（中小企業診断士）伴走支援により生産性向上等を支援

【農林水産事業】

- ・飼料高騰等に対する支援、漁船の省エネ機関導入支援、化学肥料低減の取組支援及び緊急的な資金繰りへの利子助成（> 農業者向け融資枠300百万円、助成率は基準金利の1/3、> 漁業者向け融資枠206百万円、利子補給率1.25％）を実施

【公衆浴場・クリーニング業】

- ・重油等の価格の動向や供給状況について業界団体等へモニタリング調査を定期的実施

【交通・観光・物流事業】

- ・交通事業者の車両メンテナンス（オイル交換等）による燃費向上等を支援
- ・運輸事業者の環境対応車・エコタイヤ導入等を支援

【医療・福祉施設】

- ・令和8年度当初予算の物価高騰対策支援事業により各施設へ応援金の申請開始
- ・各施設で医療物資（ニトリル手袋、ガウン、カテーテル等）の供給に不安があり、国と連携し機動的に対応

【県立施設】

- ・施設間の燃油の融通を含め、施設継続に向けたあらゆる対応を検討・実施

上記に加えて以下の対策を実施

- 「中東情勢に伴う物資供給確保プロジェクトチーム」を設置（4/14）し、サーベイランスを行い対策を検討・実施
- 県立施設の運営継続のため、総務部内に「県立施設燃油確保特命チーム」を設置（4/14）
- 重油・ナフサなどの流通の目詰まり解消による供給確保や価格高騰対策等について、**国への要望活動を実施**

国への要望活動 4/15ほか調整中

中東情勢に伴う物資供給・物価対策	燃油・ナフサなどの流通の目詰まり解消、供給確保及び価格高騰に向けた対策を情勢に応じ機動的実施
地域未来戦略の推進	「戦略産業クラスター計画」の採択に当たって、本県関係事業の採択・推進を図ること
私立学校に通う生徒支援・公立校充実等	私立高校と同様に私立中学も公私格差解消に向け就学支援金を創設するとともに、公立高校の充実強化を図ること
インターネット上の差別行為等への対策	インターネットでの差別流布等、様々な差別・人権侵害事案を解決するため、実効性のある措置を講じること

【要望先】 内閣官房、経済産業省、文部科学省、総務省

（全国知事会）地方自治・民主主義の確立に向けた研究会の報告・提言に基づく要請活動 4/16ほか

選挙運動規制、SNS、インターネット規制	選挙運動の見直しに加え、アテンションエコノミーによる収益化やAI生成動画など、時代に即した見直しが必要。インターネット上に候補者等の正しい情報掲出など、公正な選挙運動担保への検討を急ぐべき
被選挙権年齢	若者の政治参加促進のため被選挙権年齢は引き下げるべき
選挙の執行	地方選挙の再統一または一定の時期への集約、選挙準備期間を考慮した日程確保などの対策を
参議院選挙区合区解消	都道府県が果たす政治・経済・社会的単位としての実情に鑑み、国会は合区解消に速やかに取り組むべき

【要請先】 衆・参議院政治改革に関する特別委員会、衆議院選挙運動に関する各党協議会、参議院改革協議会、衆議院憲法審査会、総務省

※参議院憲法審査会へ知事会代表で出席（4 / 15）

強風被害対策

4月4日、日本海を進む低気圧に向かって強い南風が発生。鳥取市吉方で最大瞬間風速35.8m/s、最大風速22m/sを記録するなど、4月の観測史上最大値を更新。

9日、10日にも強風による停電や、道路の通行止め等が発生。

＜主な被害＞

- 人的被害4件、住家被害（一部破損）10件、非住家被害64件（公共施設48件、非公共施設16件）
- 倒木等により県道赤松大山線（4/4）、古長杉下線（4/10）などで通行止めが発生
⇒緊急点検で確認された道路沿いの倒木（37本）について順次伐採を実施



- その他、市町村道の通行止め、電柱の倒壊等による停電、公共交通機関の運休、欠航等
⇒県・市町村・事業者等の「倒木被害防災・減災対策連絡会」を4/17に開催
・危険木の事前伐採の早期実施と実施箇所の点検を実施

＜農林水産関係被害＞ 被害見込み額…約22百万円

- ハウスの一部破損及び被覆破れ、スイカ苗の傷みが発生。

品目	市町村	面積・棟数
ハウス（一部破損）	鳥取市、倉吉市、琴浦町	4棟
ハウス（被覆破れ）	鳥取市、北栄町等 8市町	122棟
スイカ苗	倉吉市・北栄町	1.48ha



⇒ 災害復興調整費（7百万円）により施設復旧及び緊急防除等を支援

【農業用ハウスの復旧支援】（県1/3、市町村任意負担）

強風被害を受けたハウスの復旧経費の支援

【農作物緊急防除支援】（県1/3、市町村任意負担）

病害を防ぐための緊急防除経費の支援

【植え替え用の苗代支援】（県1/3、市町村任意負担）

生育の回復が見込めない苗の植え替え経費支援



本日「熱中症警戒宣言」発令

鳥取砂丘の熱中症対策スタート！

鳥取砂丘の合同救助訓練をキックオフとして、熱中症対策をスタート！

<合同救助訓練の概要> 4月22日（水）

○鳥取砂丘VC、自然公園財団、ドローン運営事業者、行政等の関係機関で実施。

<熱中症対策>

- 砂丘レンジャーを7名から8名に増員して巡視
- ドローン巡視を前倒して4月中旬からスタート
- 砂丘入口で飲料水の手売り販売（自然公園財団）
- フィールドハウス「オアシス館」にエアコンを新設
- 砂丘入口階段に熱中症注意喚起のぼり旗（暑さ指数に応じてオレンジから赤）を設置



ドローンによる巡視



飲料水手売り販売の様子

お願い

- ・飲み物、帽子を忘れないで
- ・激しい運動はしないように
- ・体調が悪い時は入場しないで

コミュニティ・クールシェア・プロジェクト始動！

新たな登録施設を募集開始【4月14日から】

家庭や地域の省エネ・節電につなげるため、歩いて行くことができるような暮らしに身近な施設や場所を、クールシェア・スポットとして提供して頂けるコミュニティ施設を募集します

例) 子ども食堂、多世代交流施設、地域の集会施設 など

これまで クールシェア・スポット 331施設登録 (昨年から+21)

スーパー・ショッピングモール・図書館など

とりネットで公開中

広域リージョン連携スタート！

広域リージョン連携で取り組む「中国地域インバウンド誘致強化促進プロジェクト」が国の地域未来交付金に採択！ R8年度事業費:55百万円

【リージョン連携で新たに取り組む事業内容】

○広域ブランドの構築および情報発信による認知度向上事業

⇒地域ブランドの統一・ブランドコンセプトの設定、地域の認知度向上に向けた情報発信・プロモーションを実施

○新たな移動手段による広域周遊促進に向けた実証事業

⇒地域の滞在日数増につなげるため、中国地域5県の主要観光地を結ぶランドクルーズ（周遊観光バス）の実証運行・及び商品造成・販売 等

【県民の皆様へ】

- 4月から暑熱順化(暑さに体を慣らす)を意識、運動や入浴などで汗をかく練習
- 気温や湿度の確認の習慣化、エアコンの試運転やすだれ等の夏アイテムを準備

○4月～6月の平均気温は高い見込み(R8.3.24気象庁3か月予報)

○30℃以上の予報が続く時は熱中症警戒期間、35℃以上が続く時は熱中症特別警戒期間を公表

熱中症予防強化！地域で守るシニアキャンペーン 4/17～5月末

- ✓R7救急搬送者の6割以上が高齢者。5割が住居、農作業での発生が上位
- ✓高齢者は喉の渇きを感じにくい、汗をかきにくいなど生理的特徴があるため、熱中症を発症しやすい。

○キャラバン隊を結成し街頭呼びかけ 4/17 鳥取駅周辺で初実施！

【第1弾】ショッピングモール、イベント会場 など

【第2弾】5/中旬 らっきょう生産組合出荷目合わせ会、5/下旬 すいか生産部査定会などでうちわ、スポーツドリンク配布

○SNS、ホームページを使った集中的な啓発

○民生・児童委員による戸別訪問に加え、中山間集落・安全見守り隊（宅配業者、郵便局等）による声かけなど、一人ひとりへのアプローチ実施

【農家の皆様へ】

- 高温時の農作業を避ける。ハウス内は春でも30度超え。作業中はこまめに休憩・水分補給
- 単独作業は避け2人以上。やむ得ない時は作業場所、帰宅時間を家族等に伝達
- 自覚症状(発汗の持続、めまい)がある中で日々の作業は厳禁

暑さによる疲労の蓄積で微熱、頭痛、倦怠感等がみられることも。悪化すると重症化し蓄積型熱中症を発症。回復後も体調不良が続くことがある。

(※)「蓄積型熱中症」は、日々の熱ストレスと軽度脱水の蓄積などで体調悪化⇒発症

子ども・若者自死対策PT設置

○小中高生の半数が悩みの相談先として生成AIを利用

- ・「死にたい」「消えたい」気持ちの相談先は、生成AIが50%、友達19%、各種相談窓口18%、身近な大人14%
- ・生成AIが選ばれる理由
「意見を否定されない」「気を使わなくていい」「秘密が守られる」
(NPO法人自殺対策支援センターライフリンク調査)

○相談相手が生成AIのみとなることのリスク

- ・心理面でAIに依存しAIの回答に行動が影響される可能性
 - ・人間関係（コミュニケーション）の希薄化を助長する可能性
- ※米国では生成AIの利用が子どもの自死につながったとする裁判事案も発生

生成AIとの適切な付き合い方、対人相談窓口への誘導などの対策が必要

子ども・若者自死対策プロジェクトチームで対策を検討

【状況把握】

- ・県内小中高生を対象とする青少年育成意識調査(R8.10実施)において、生成AIへの相談などの利用に関する設問を設定して実態を把握し共有
- ・生成AIへ相談する場合と相談員【人】へ相談する場合の違いの整理

【検討内容】

- ・生成AIの特性等について子どもや保護者の理解向上
- ・子ども等のSOSの受け止め方（感度の高め方）
- ・相談員【人】の対応力充実と相談窓口（相談員【人】対応）の周知

【開始時期】 5月開始、以後随時開催（年内を目途にまとめあげ）

【構成員】 関係部局、子どもの医療や相談に関わる関係機関

※検討内容については、生成AIの有識者の意見を仰ぐ

鳥取県青少年健全育成条例、鳥取県自死対策計画への反映を含めて具体的対策を検討

N-E.X.T(ネクスト)ハイスクール構想 県立高校教育改革推進コンソーシアム

産業界等と連携し、2040年の就業構造等を見据えた産業人材を育成するため、県立高校の教育改革について議論するコンソーシアムを立ち上げる。
第1回会議開催：4月16日（木）10:30～

【国:N-E.X.T(ネクスト)ハイスクール構想】

- ・生徒の可能性を広げ、能力を伸ばす。
- ・我が国の経済・社会の基盤を強いものとしていくことにつなげる。

地域全体で人材育成を推進

学校、教育委員会だけでなく
様々な分野の様々な人との関わりの中で教育活動を実施

産学金官連携による県立高校の在り方検討

地域を支える高度人材の育成、**例えば県立高専の設置**も検討
※地域が必要とする学校の在り方を検討。

- 県立高専設置に対する産業界等関係者の声-

- ・高専は高い能力をもった人材が育成されるイメージ。就職も引く手あまたな印象。
- ・産業人材の育成の観点から良い話。県外からの入学生も想定される。
- ・農業大学校との一貫教育も視野に入れても良いのでは。
(高専設置について肯定的な受け止めが多い)

コンソーシアムにおいて産業界等関係機関の意見を聞きながら改革を推進



改革先導拠点校（申請予定）の事業内容について
(鳥取西、鳥取工業、倉吉農業、境港総合技術)

■コンソーシアムメンバー

経済団体、農業団体、水産団体、金融機関、報道機関、大学、
県教育委員会、県、県立高校

令和8年度「とっとり若者活躍局」始動！！若者による県の魅力アピールも！

 **発足式&キックオフ会議** 

4月19日(日) @麒麟square(鳥取市)

メンバー構成

高校生 21名
大学生 14名
社会人 11名

計 **46名**

※39歳以下

過去最多!

 とっとり若者活躍局

×

 とっとり未来創造タスクフォース
MIRAI SOZO TASKFORCE

の両輪で若者の視点を県政に反映！

今年は「とっとりアピールチャレンジ」プロジェクトを展開！

若者目線で全国にとっとりの魅力を発信する企画を立案、運営

- ・若者の活動や地域の魅力を自由な発想でSNS発信
- ・SNSコンテスト など

政策提案グループ: 広聴活動等をふまえた県への政策提案

プロジェクトグループ: 地域課題解決等に向けたプロジェクトの企画・実施

情報発信グループ: 知見を活かして「とっとりアピールチャレンジ」をリード

国内外で急増中！麻しん(はしか)にご注意！ ～無料の抗体検査を実施～

2023年以降、麻しんが世界的に流行 国内でも海外で感染したとみられる事例を含め急増！

(2026年) 世界:30,557例 (3/18時点) 東南アジアでも流行中 国内:197例 (4/1時点) 前年同期比3.4倍

ワクチン2回接種未了の方・不明な方は無料検査が受けられます

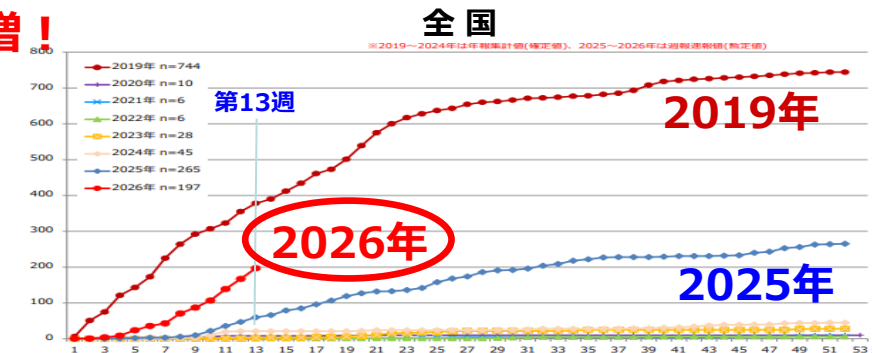
- ◎ **対象者** ①海外渡航を予定している方 ②0歳児の同居者
③妊婦の配偶者などの同居者 ④妊娠を希望する女性やその同居者

◎ **検査日時、対象者等の詳細は、各保健所にお問い合わせください。**

要予約



	実施場所	検査日時
鳥取市保健所	0857-30-8533	第2・4月曜
倉吉保健所	0858-23-3145	第1・3木曜
米子保健所	0859-31-9317	第2・4・5火曜



麻しんに対する十分な免疫があるか検査でチェックし、必要な際には予防接種を受けましょう！

万博レガシーによるタイビジネス交流(4/26~4/28)

クリスタル・シンフォニー 境港初寄港



春の日本一周と韓国を巡るロングクルーズ
令和8年5月2日(土) 初寄港!
入港 8時 / 出港 18時



- ▶ 歓迎セレモニー (9時、10時 淀江さんご節保存会 わらいばこ)
- ▶ お見送りセレモニー (17時40分 和楽衣箱 楽器演奏)
- ▶ 境夢みなとターミナル 展望デッキから一般観覧できます
- ▶ **ポートセールスにより寄港決定!**
- ▶ 令和6年12月 船社訪問 (モナコ)
- ▶ 令和7年 8月 現地視察

・クリスタル・クルーズ(アメリカ)
・ラグジュアリークラス / 欧米系中心
・51,068トン / 238m

令和8年 境港クルーズ船寄港予定
過去最多 寄港予定 62回 (初寄港 8回)

- ▶ 欧米船社 52回 / 韓国船社 5回 / 日本船社 5回
- ▶ 初寄港するクルーズ船

レガッタ (米国) 2月 / シーボーン・アンコール (米国) 4月
アイランド・スカイ (英国) 4月 / クリスタル・シンフォニー (米国) 5月
ミネルバ (英国) 5月 / ヴィラ・ヴィ・オデッセイ (米国) 7月
ノルウェー・ジャン・ジェイド (米国) 10月 / 三井・オーシャン・サクラ (日本) 10月

JWマリオットホテル・バンコクで「食パラダイス鳥取ナイト」(4/27)

○鳥取和牛、ベニズワイガニ、ねばりっこ、王秋梨、日本酒など“食パラダイス鳥取県”トッピングプロモーション
⇒食と観光関連事業者やメディアを通じて鳥取の魅力を発信
⇒プロモーションと併せて県産日本酒の試飲販売も実施



タイの企業経営者グループと幅広い協力合意へ

○YPO(Young President Organization)と幅広い経済分野における協力合意へ
※昨年5月に来県したイサラ・ウォンクソキット氏(タイ商工会議所元会頭)が主宰する企業グループ



イサラ・ウォンクソキット氏 みたき園を視察するYPO

タイ商工会議所を介したビジネスマッチング

○県内企業による経済団とともにタイ商工会議所を訪問し、今後の協力ビジネス案件構築に向け協議
⇒ものづくり系、食品など、新たな販売先を拡大へ

タイ最大手病院グループBDMSとの連携強化

○タイ医療界の権威であるティラウッド病院長と、県内医療機器メーカーや社会福祉法人経営者同行のもと、今後の協力について意見交換を実施
⇒県内医療機器の利活用促進や医療関係施設間連携の強化へ

県内空港の利用者が過去最高！

県とANAによる共同プロモーション及びインバウンド誘客の好調により

県内空港利用者は**119万人**！

鳥取空港の一般来場者も過去最高**49万人**を記録！

もはや県内屈指の
観光施設！

- 鳥取・米子-羽田便は**105万人**、国際便は**13.6万人**でともに**過去最高**を記録！
- 羽田便はR8年夏ダイヤで米子便6便、鳥取便5便を継続
- 国際便はソウル便のデイリー運航、台北便の新規就航などにより利用者数増加



【令和7年度県内空港利用者実績】

R7 R6 対前年比

	R7	R6	対前年比
ANA 鳥取-羽田便	42.3万人	40.1万人	105%
ANA 米子-羽田便(※初の60万人超え)	63.1万人	59.1万人	106%
エアソウル 米子-ソウル便	9.6万人	5.2万人	184%
タイガーエア 米子-台北便	2.6万人		
グレーターバイ 米子-香港便	1.4万人	1.3万人	107%
合計	119万人	105.7万人	112%
鳥取空港 一般来場者数	49.1万人	44.9万人	109%

NCR候補ルート選定記念 「鳥取サイクリング優待キャンペーン」

発表会：4/22 とっとり・おかやま新橋館

漕いで！恋いで？
来いで！

～GWは魅力たっぷり鳥取旅を!!～

自転車愛好家の鳥取城北高校卒
団長安田さんが率いる
安田大サーカスを
“鳥取うみなみロード応援団”
に任命！
鳥取のサイクリングの魅力をアピール



鳥取サイクリング優待キャンペーン

期間：4月22日～7月31日

- 🚲 “サイクリストに優しい宿” 宿泊割引（最大3,000円引き、7/19泊まで）
- 🚲 “サイクルカフェ” 割引やお得なサービスを提供
- 🚲 Instagramフォトコンテスト（優秀作品に特産品を贈呈）
- 🚲 鳥取・米子空港間輸行袋無料配送サービス
(空港利用者向け,R9.3まで)

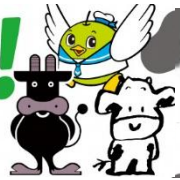


今年のGWや夏休みは
鳥取うみなみロードへ！





GYUGYUGYU to TOTTORI DAY 牛牛牛と鳥取デー!!



■ 5月4日（月・祝）、京セラドーム大阪オリックス・バファローズ公式戦（VSロッテ）でバファロー（水牛）だけでなく和牛、乳牛など鳥取県の

ギュギュギュ

魅力を牛牛牛と詰め込みます！

- 本県米子市出身の九里亜蓮投手をとっとりふるさと大使に任命
- W始球式（ガンバレルーヤ+上田まりえさん）
- 両チームへの鳥取和牛贈呈 ○鳥取和牛が当たる抽選会
- オリックス・バファローズ公式マスコットのバファローブル、バファローベルと、とりモー、カウィー、トリピーが夢の競演
- 球場内ビジョンで試合前・インング間に九里投手メッセージ&鳥取県PR動画を放映
- グルメエリアで県産食材を使用した限定コラボメニュー
- 白バラ牛乳はじめ県産品販売、スイカ等の旬を迎える特産品・観光PRなど



ゴールデンウィークの主な観光イベント GWも楽しいイベントが目白押し！

- ◆着てみよう 見てみよう こども甲冑入門(5/5:県立博物館)
- ◆砂で世界旅行・スペイン(4/24~:砂の美術館)
- ◆ポップ・アート 時代を変えた4人(~6/14:県立美術館)
- ◆花湯まつり(5/3~4:三朝温泉)
- ◆グルメフェスタ2026 in 燕趙園(4/29:燕趙園)
- ◆花回廊ゴールデンウィーク(5/2~6:とっとり花回廊)
- ◆大山自然観察会(5/3~31:大山周辺)
- ◆段クリエイターの☆ひらめき☆ダンラボ(~5/6:夢みなとタワー)

『鳥取県×人気アニメ・リゼロ』のコラボが4/19から開始！

- 鳥取県とリゼロによる「砂丘同盟」締結
- コラボ記念のオリジナル砂レリーフのお披露目
- スタンプラリー、スタート！



「名探偵コナン展」記念・鳥取県限定スタンプラリー「コンプリート賞」追加！

- 「名探偵コナン」展が**入場者1万人を突破！**
- ゆかりの地7か所を巡る**鳥取県限定の謎解きスタンプラリー「セブン コナズ ヒント」**も好評！
- SNSでは、「コナン展よかった！ふるさと館も行った！」、「スタンプが可愛くてコンプリートしたくなり急遽米子に行った！」等、**県内周遊を促進。**

新たに、4月14日からスタンプラリー「コンプリート賞」を実施！



コナン展 ステッカー（スペシャルバージョン）プレゼント！

＜スタンプラリーコンプリート賞 実施期間＞ 4月14日～26日

＜引き換えは県内7か所のスタンプ設置場所＞

鳥取県立博物館、鳥取砂丘コナン空港、JR鳥取駅、青山剛昌ふるさと館、コナン駅、JR米子駅、とっとり花回廊

＜オリジナルデザインのキャラクタースタンプ＞

©青山剛昌/小学館・読売テレビ・TMS 1996



■ 劇場版『名探偵コナン ハイウェイの墮天使』4/10～・観客動員**231万人！**

©2026青山剛昌/名探偵コナン製作委員会



青山剛昌ふるさと館ゴールデンウィークイベント（4/25～5/6）

映画の公開にちなんだ特別原画展を開催中。江戸川コナンの誕生日を記念した撮影会や、限定イラストの入場券を配布。